

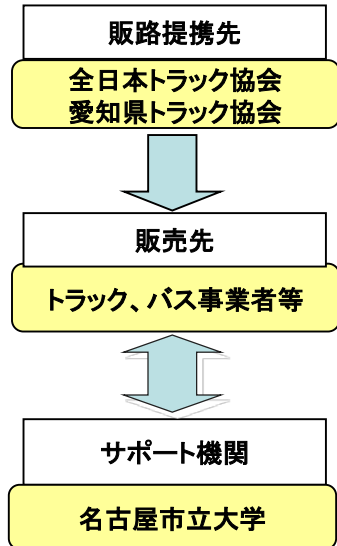
地域	愛知県あま市	認定日	平成30年2月9日	4-29-215
事業分類	運輸・物流	テーマ分類	IT	

事業名:クラウドを活用した運送ドライバー向け眠気検知サポートサービスの開発・展開事業

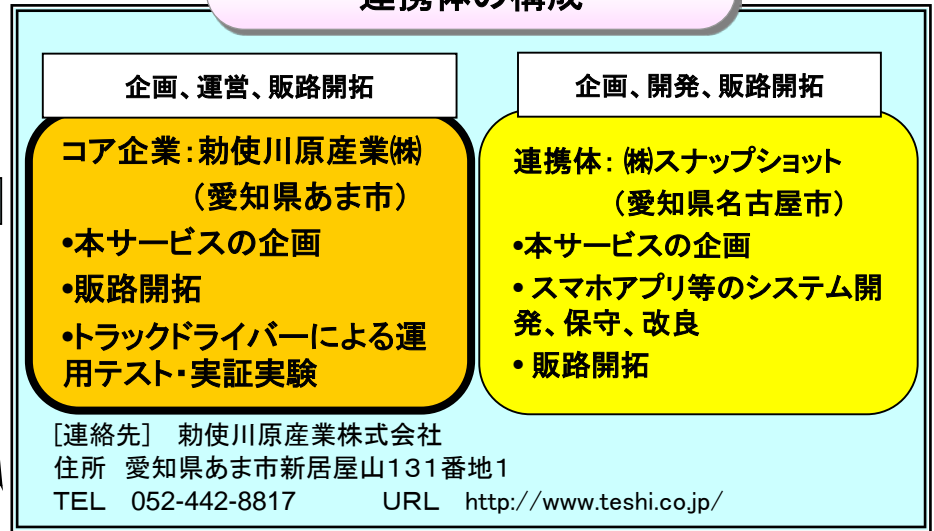
○事業概要(新規性、市場性等)

- 本連携事業は、ドライバーの心拍情報、脈波情報といったバイタルデータをリアルタイムで測定し、そのデータからドライバーの眠気を検知すると1次予防、2次予防と、2段階で眠気に対する予防策が実施されるサービスの開発・展開を行う。
- 仕組みとしては、ドライバーが装着する測定デバイスから送られてくるバイタルデータをサーバ側が常時監視し、眠気判定アルゴリズムにより眠気を検知する。眠気の疑いが検知された場合、まず1次予防としてドライバーに対して自動アラームや自動会話による注意喚起を行う。この1次予防が数回発動されたり異常値が検知されたりすると、2次予防として強制的に運行管理者へ通知され、運行管理者はドライバーと直接通話することができ、居眠り運転を未然に防ぐことができる。
- ドライバーのバイタルデータを第三者(運行管理者等)に知らせ、そのデータをもとに自動でアクションを起こす仕組みはほとんどない。また、既存の運行管理システムとのAPI連携も可能である。
- 運行中の居眠り対策が喫緊の課題であるトラック事業者、バス事業者等の法人をターゲットにサービス展開を図る。

事業推進体制



連携体の構成



支援予定メニュー

補助金

